

コニカミノルタ 2016年1月29日開催

東海地区情報システム担当者向け セミナー 今こそ考えよう！大容量時代の業務データ管理



デジタル機器の進歩や、動画や画像などファイルの多様化に伴って、企業内のデータ量は急速な増加傾向にあります。“大容量データのバックアップ”、“障害復旧”、“災害対策”といった課題は、現在、情報システム管理を担当されている方の多くが直面しているテーマではないでしょうか。

近年の技術進歩や新しいツールの活用により、業務データの安全な管理と継続可能な運用体制の構築を検討される企業が増えています。今回はバックアップやレプリケーションといったデータ管理の最新情報と実例より得たその具体的なケーススタディについてご紹介いたします。



お問合せ先

コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社
セミナー事務局
E-Mail : ict-tokai@pub.konicaminolta.jp

会場住所

〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄二丁目9番15号
三井住友海上名古屋しらかわビル12F
コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

個人情報の取り扱いについて

お申込みの際にご登録いただきました個人情報（お名前、貴社名所属、お役職名、電話番号等）は、弊社からカタログの発送、メールマガジンの配信等を行うために利用させていただく場合がございます。

- JR「名古屋駅」乗り換え、地下鉄東山線(1区)「伏見駅」5番出口より徒歩4分

共催 : ネットアップ株式会社、株式会社ネットワールド、株式会社ミライコミュニケーションネットワーク
主催 : コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

セミナー詳細

2016年1月29日（金）セミナースケジュール

13:30~	受付開始	
14:00~ 14:10	ご挨拶	コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社 ソリューション事業本部
14:10~ 14:55	セミナー① 45分	企業や組織のデータを守る。 ～ストレージ観点からのデータ保護と災害対策のポイントとは～ 昨今の情報システムにおいては、「データ量の増大」と「画像や動画など多種多様なデータの増加」により、それらを安全に管理、また保護する仕組みが追いついていないことが一つの課題として挙げられています。 「バックアップ時間が不足してきており、きちんととれていない」「重要なデータが部門のファイルサーバに散在して蓄積している」「災害時にデータが復旧できるか不安」など、過去に対策を講じた仕組みであってもデータの種類と容量が肥大化してきたために、改めて今データ管理が問題となっている現状があります。 本セッションでは、様々な業種や多くのお客様で導入実績のあるNetAppのFASストレージが実現するデータ保護・災害対策の仕組みとポイントについてご紹介いたします。 講師：ネットアップ株式会社コーポレート営業本部 中部営業部 森田 雄一
14:55~ 15:05	10分	休憩
15:05~ 15:50	セミナー② 45分	最新のファシリティと省エネ型データセンターについて 岐阜県大垣市に今年オープンした、弊社データセンターのご紹介。中部地区最大級のラック数、国内トップクラスの省エネ技術、そして足湯・・・。 今までデータセンターにはなかった機能をすべてご紹介いたします。 講師：マイコミュニケーションネットワーク株式会社 営業部 佐藤 修三
15:50~ 16:00	10分	休憩
16:00~ 16:45	セミナー③ 45分	情報システム担当者が有効活用できる コニカミノルタのICTソリューションとサポート 企業の情報システムの運用には広い知識と専門性が求められます。 情報システム部門が担当するシステム範囲は拡大する一方、内部統制のような新しい課題や業務も。限られた予算と要員で安定的にシステムを運用するために活用できるコニカミノルタのICTソリューションとサポートをお客様の事例とともにご紹介します。 講師：コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社 ソリューション営業統括部ICT東海営業部 服部 健一

お申込み方法

セミナーサイトへアクセスし
必要事項をご記入の上お申し込みください。

<http://www.konicaminolta.jp/business/information/2016/160129.html>

お申込み受付後、ご登録いただいたメールアドレスへ「お申込み完了メール」をお送りいたします。

- ★ 本セミナーは先着順とさせていただきます。ご了承ください。
- ★ 同業者様のお申込みはご遠慮いただいております。